

若木園保護者会の紹介

若木園 保護者会 会長 長野 守男



若木園本館玄関



若木園東館全景

若木園保護者会は平成9年、社会福祉法人 若楠 若木園の開設に伴い「利用者の幸福と保護者の相互親睦を図る」ことを目的に設立しました。

若木園は鳥栖市の郊外に在り、四季折々、緑と花の自然に恵まれた素晴らしい環境に立地しています。

1.利用者中心主義 2.開かれた施設 3.若楠ファミリーの三つの基本理念の下で、施設は利用者の家庭であり、楽しく明るい思いやりのある考えで支援を受けています。本当に有難く思っています。

昨年は「東館」が増改築され、利用者居室の個室化、くつろぎのスペース等に配慮され、快適な住環境の充実と支援体制が一層整いました。既設の本館とは渡り廊下でつながり、相互交流が図れるように利便性に工夫されています。更に感染予防対策が強化され安心して落ち着いた生活を送れるようになりました。

利用者はもとより、保護者としても大変感謝している次第です。

さて、当保護者会は佐賀県各地と県外の利用者の保護者で構成されて、役員は各地区より選出して活動を行っています。

27年度行事予定は若木園と保護者会の協賛行事として、①夏祭り(8月) ②若木祭(10月) ③懇親会(11月) ④誕生会(各月) ⑤クリスマス会(12月) ⑥園内美化作業(4回/年)等が、園の全面的な協力、地域の方々の支援により計画されています。

その中で、8月29日に第10回夏祭りが学生ボランティア、地元消防団のご協力により、多数の参加で開催されました。その一部を紹介させていただきます。

当日は、本館広場で準備万端、ところが午後から雨天の為に急きょ、会場を屋内で行うように変更、会場準備に東西奔走する状況となり大変苦労されました。

園生によるハンドベル&若太鼓&パーカッションの素晴らしい演奏を皮切りに夏祭りが始まり、炭焼き焼き鳥、お好み焼き、アイスクリーム、かき氷、綿菓子等多くの出店が並び、列ができておりました。そして、TOSUドンキャンキャン隊と職員の混成によるヨサコイ踊りが最高潮、飛び入りの踊り子が出る程に盛り上がりを見せた事が印象に残りました。

保護者会の余興としてカラオケ大会を行い、最後に廊下を巡回する盆踊りは優秀の美を飾り、楽しい夏祭りが終わりました。三年続きの悪天候で室内だったので、来年は好天に恵まれる事を祈りたいと思います。

会としては、これらの行事にはできるだけ多くの保護者が参加して、「利用者」「施設」「保護者」の交流、親睦を深めていくことが大切と考えております。